

【第2キャンパス】

第2キャンパスには、附属図書館・芸術資料館、奏楽堂、絵画棟（美術工芸学部）、体育館等があります。

■附属図書館・芸術資料館

1階は、沖縄およびアジア諸国の芸術関係図書を重点的に収集・保存し、利用に供する地域的性格を持つ図書館です。

2階は、貴重資料や本学卒業修了制作買上作品を所蔵する芸術資料館です。常設・企画の展示室では、館主催企画展のほかに、教員・学生等による企画展が開催され、人間の魂を動かす芸術表現の場として活用されています。



▲図書館



▲附属資料館



▲附属資料館（外観）

■奏楽堂

この建物は、客席390席のホールを中心とし、練習室、講義室、録音スタジオなどを備えており、大学の音楽教育に重要な役割を担う施設です。

建物の外観は、建物を大きく見せないための工夫や、屋根材に赤瓦を用いるなど周辺の環境との調和を重視しています。



▲奏楽堂



▲学内演奏会

キャンパス散策（沖縄県立芸術大学）



沖縄県立芸術大学は、特色ある美術工芸学部、音楽学部、大学院、附属研究所、附属図書・芸術資料館を完備した総合芸術大学で、昨年開学20周年を迎えました。

首里城跡や園比屋武御嶽石門そして玉陵といった世界遺産に囲まれ、文化の香る古都首里は芸術創作するには最適な環境にあるといえます。

沖縄は歴史的、地理的にもアジア太平洋地域にもっとも近く、密接な関係構築の実績から、本学は大きく開かれた国際的な芸術活動の拠点として、また地域文化や個性を尊重する魅力ある研究教育の場所として充実発展に努めています。

【第1キャンパス】

第1キャンパスには、デザイン・彫刻棟（美術工芸学部）、音楽棟（音楽学部）、福利厚生棟等があります。

美術工芸学部では、今日の美術における表現領域の広がりや重なりを視野に入れ、学部・大学院及び専攻・専門分野の垣根をはずして全学部的に利用可能な共通工房を設置しました。まず、平成16年度から写真工房・版画工房・金属工房・木工機械工房が、開かれた工房としてスタートしています。



▲製作風景（美術）

音楽学部の最も特色ある教育分野として、琉球芸能専攻があります。

本学建学の理念及び設置の基本構想に基づき、伝統音楽・芸能をはじめ、沖縄の豊かな芸術文化の伝統を受け継ぎ、新しい創造的な音楽芸術文化の形成、発展を担い得る人材の育成を目的としています。



▲音楽棟



▲琉球芸能

【第3キャンパス】

第3キャンパスには、陶芸棟（美術工芸学部）、染織棟（美術工芸学部）、附属研究所等があります。

■附属研究所

附属研究所は、建学の理念、設置の基本構想に基づき、地域社会との関連に重点を置き、地域の伝統芸術およびその関連分野の研究・調査を行い、伝統芸術の特色を解明します。これを通して伝統芸術の後継者の育成指導を図り、伝統芸術を基調とする伝統文化の創造と発展に寄与することを目的としています。



▲附属研究所



▲織り

【学生相談室】

専門の臨床心理士が悩みや相談に応じます。対人関係、人生観等、どんな相談内容でも気軽に相談を受けることができます。

【学園祭】

毎年11月2、3日（文化の日）に「芸大祭」が開催されます。

作品の展示販売、演奏会等、学生達の日頃の活動の成果を社会に発信する機会となっています。



▲芸大祭